

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和5年度学校評価計画

達成度(評価)	
A	: 十分達成できている
B	: おおむね達成できている
C	: やや不十分である
D	: 不十分である

学校名	佐賀市立久保泉小学校
-----	------------

1 前年度 評価結果の概要	・令和4年度の共通評価項目及び独自評価項目については、1項目を除いて、おおむね良好の結果を得ることができた。新型コロナウイルス感染症予防のため、学校の取組の制限や授業参観の自粛などで保護者や地域の方々へ学校の様子を十分伝えることができなかったが、工夫して行事を行い、保護者や地域の方々に学習の様子を見ていただく機会を増やすことができた。しかし、まだまだ学校での取組や児童の様子が家庭や地域に伝わっていない部分も多い。また、職員の取組が成果として表れていなかったり、意識の向上は見られたが行動が伴っていなかったりする項目もあるため、「学力向上」「心の教育」には、さらに、家庭や地域と連携して取組を進め、課題改善が必要である。また、課題となっている業務改善についても、業務の精選や平準化を行うなど新たに具体的な方策を探る必要がある。
------------------	--

2 学校教育目標	夢に向かって 笑顔で学び合う 子どもの育成 かしこい子(基礎学力、問題解決力、論理的思考力) やさしい子(思いやり、規範意識、郷土愛) たくましい子(ねばり強さ、礼儀・あいさつ、心身の健康)
----------	--

3 本年度の重点目標	1 [雄飛学園「めざす15歳の姿」]を目指して、雄飛学園教育を推進する。 2 学力向上を図る。 3 命と人権教育を推進する。 4 「雄飛学園メソッド」に基づいた生活習慣や規律ある行動の定着をめざす。 5 子どもへのまなざし運動と市民性を育む地域と連携した教育を推進する。
------------	--

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	
---------------	------	--------	--

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師85%以上	・教職員間でマイプランを共有する。 ・授業実践により、取組の推進を図る。 ・特活の実践力を図る研修会を実施する。							・確かな学び部 (主)大野 (副)東島
	○学習のきまりを身に付ける教育活動	○「学びかたについて」の学習に関する4項目を守って学習することができたと回答した児童85%以上	・「学びかたについて」の指導を粘り強く行う、年度初めに職員間で共通理解をしておく。 ・「まなざし週間」を設定し、家庭での学習時間の目安を示すことで、学習習慣の定着を図る。							・確かな学び部 (主)村山 (副)大野
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○友達を思いやり、笑顔で「ほかほか言葉」を使っていると回答した児童が85%以上 ○いろいろな友達に同じような気持ちで話したり関わったりしていると回答した児童が85%以上	・人権・同和教育の視点に立った授業を実施する。 ・全校や学年グループ単位で参加体験型の人権教室・集会を年間7回実施する。 ・朝のエンカウンタータイムを充実させる。							・豊かな心部 (主)相馬 (副)山崎
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○いじめの早期発見、早期対応に向けて組織的な取組ができていると回答した教員90%以上	・いじめに係る職員研修を実施し、早期発見、早期対応のための体制を共通理解する。 ・なかよしアンケートやいじめアンケートの結果を全職員で共有し、児童の実態を把握し、いじめの早期発見・早期対応に努める。 ・いじめを覚知したら、いじめ防止対策委員会を開き、情報を共有し対応する。							・すこやかな育ち部 (主)中山 (副)塩田
	◎児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動。	●「先生はあなたのよいところを認めてくれていてと思う」と回答した児童80%以上 ●「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童80%以上	・様々な機会に教員が意図的に「出番・役割・称賛・承認」を与え児童の自己肯定感を高める。 ・キャリアパスポート等を活用し、毎学期のめあてを設定する。そして、学期の中間・終盤にふりかえりを設定し、児童自身の成長を確かめさせる。							
●健康・体づくり	◎「望ましい生活習慣の形成」	○基本的な生活習慣である「早ね早起き」「朝ごはん」「身だしなみ」ができていると回答した児童85%以上	・基本的な生活習慣をチェックする「まなざし週間」を設定し、家庭でも児童の生活習慣を振り返る機会を設け、改善につなげる。							・確かな学び部 (主)東島 (副)村山
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・年間の業務を見直し、繁忙期の業務を分散させ時間外在校等時間を短縮する。 ・定時退勤日には、出勤時に退勤予定時刻を書き、効率よく業務を進める意識を高める。							・管理職等 (主)教頭 (副)指導教諭

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
○特別支援教育の充実	○教員の専門性と意識の更なる向上	○特別支援教育に関する専門性が向上した教員85%以上	・児童支援会議を毎月実施し、支援が必要な児童の共通理解を図る。 ・特別支援教育の職員研修を計画的に実施し、職員一人一人の専門的理解を深める。							・豊かな心部 (主)川崎 (副)山崎
○地域連携	○まなざし運動と市民性を育む教育の充実	○地域の「人、もの、こと」に対する関心が高まり、地域を再発見したと回答する児童が85%以上 ○地域の「人、もの、こと」に関わる活動を進めることができたと回答する教職員が85%以上	・総合的な学習の時間のねらいを職員全体で共有し、ふるさとに根ざした学習活動を展開する。 ・学習や行事に地域の人が積極的に参画できる計画を立てる。運営協議会の委員と話し合いの場をもち、情報を共有しながら内容を吟味し、実践する。							・生活科:相馬 ・総合的な学習:塩田

●...県共通 ○...学校独自 ◎...志を高める教育

5 総合評価・ 次年度への展望	
--------------------	--